

縁があって知財の仕事

(株)島津製作所 渡辺 香織

島津製作所の渡辺と申します。'06年の春で、社会人5年目となりました。本社のある京都に暮らしています。

島津製作所は、皆さんお馴染みのガスクロや液クロを初めとする分析機器のみならず、X線診断装置や超音波診断装置などの医用機器、半導体製造工程関連機器やターボ分子ポンプなどの産業機械を製造する精密機器メーカーです(恥ずかしながら、この事実を私は入社後に知りました)。私はこのような精密機器メーカーの知的財産部で仕事をしています。化学工学とはほぼ無縁の仕事ですが、今回このような形で化学工学会に参加させて頂き光栄に存じます。最近はこの大学にも知的財産センターが設立され、知的財産関係の仕事に興味をもたれる学生の方もいらっしゃるかも知れません。そのような学生の方のお役に少しでも立てばと思い、私の入社までの経緯と現在の仕事内容について簡単に紹介させていただきます。

私は学生時代、応用物質化学科に所属し化学全般を学んだ後、4回生と修士課程の計3年間を化学工学専攻の研究室で過ごしました。就職活動中は、化学工学専攻ということもあって重工業関係や化学メーカーのプラント設計部門を中心に活動していました。そんな中、実験で分析機器を多用し馴染みがあったため、たまたま入社試験を受けていた島津製作所で、人事より「知的財産部での仕事ではどうか」との話がありました。重工業関係に就職して砂漠に石油プラントを建てながら、砂漠に沈む夕陽を眺め、満点の星空の下眠ることも夢見ましたが、長く続けられる職ではと考えて人事の提案を受けて入社、現在に至っております。

そもそも、特許を見たことがないという方がいらしたら、特許電子図書館

(<http://www.ipdl.ncipi.go.jp/homepg.ipdl>、(独)工業所有権情報・研修館提供の無料検索ページです。)の「公報テキスト検索」にて、例えば、所属の学科や研究室の教授の名前で発明者検索を行ってみてください。何件かの特許公報がヒットすると思います。そして、「特許請求の範囲」には少々難解な文章がご覧になれます。これが特許権です。特許権取得までには、この難解な文章で特許出願書類を作成し、特許庁へ提出(出願)、特許庁による特許性判断の審査をクリアする必要があります。知的財産部での仕事は、この一連の特許庁とのやりとりを行うことが主な仕事です。出願から特許成立まで、実に数年~10年を要する気の長い仕事です。その他の重要な仕事としては、自社製品が他社の特許権を侵害していないかどうか調査、検討も行います。また、他社から侵害警告を受けた場合の交渉や、反対に、他社への侵害警告も行います。知的財産関係の仕事は、身近なところでは特許事務所でも携わることができですが、この点はメーカーの知的財産部での仕事が特許事務所での仕事と大きく違う点です。以上の知的財産部での仕事は、精密機器メーカーでも化学メーカーでも、扱う発明の分野の違いはありますが基本的には同じだと思います。

「知的財産部」とは聞こえはよいかも知れませんが、実際は、特許庁とのやりとりはほとんど紙ベースで行うため、パソコンに向かって文章を作成することが大半です。他社特許の調査となれば、ひたすら特許公報や論文を読みあさります。したがって、自分で手を動かして研究をしたいという方にはこの仕事はお勧めしません。

しかしながら、幸いにも無精者の私には合っている仕事です。何かの縁があってこの仕事を始めて早5年目。まだまだ一人前に仕事できていない以上、途中であきらめる訳にはいかないという思いで仕事をしています。そして何よりも、夏暑く冬寒い京都ですが、歴史のあるこの町に暮らすのがとても気に入っていることが、私を仕事に向かわせる駆動力でしょうか。

この仕事に興味のお持ち方は、特許事務所やメーカーの知的財産部に就職した先輩だけでなく、メーカーの研究・開発部門に就職した先輩方に話を聞いてみるとよいと思います。技術者は、製品を開発する過程で必ず知的財産部と関わり、共に、日々頭を悩ましていると思います。

『学生時代は人生の夏休みである』と誰かが言っていました。学生時代に性別を問わずたくさんの友達を作って下さいね。将来、きっと力になってくれるでしょう。また、研究だけでなく、趣味やアルバイトにと時間を上手に使えるようになっておくとよいと思います。このコーナーに執筆されている方や私の周りの先輩女性社員の方の多くは、仕事と家事と育児を両立されていますが、大変なことと思います。今から、5年後、10年後の自分を想像して練習をしておいて下さいね。

良き学生時代を過ごされ、皆さんの社会での御活躍を期待しています。



渡辺香織(わたなべかおり)氏
(株)島津製作所 知的財産部
(最終学歴:東京工業大学大学院
総合理工学研究科 化学環境学専攻)

分析機器ショールームにて